

人事委員会議事録（第1699回）

1 開催日時

令和4年12月22日（木）15：00～16：30

2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

3 会議に出席した者

委員	田中基康	委員長
	鈴木尉久	委員
	長尾真	委員
事務局職員	古川卓哉	事務局長
	西谷智子	任用課長
	井上博尊	給与課長
	中原恵子	任用課副課長兼給与課副課長

開 会

第1号議案

議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第1698回）について、審議の結果、原案どおり承認した。

第2号議案

措置要求の判定の件（令和4年（措）第1号事案）

任用課長が、令和4年3月10日付けの措置要求（令和4年（措）第1号事案）の判定書（案）を説明し、審議の結果、原案どおり判定した。

第3号議案

措置要求の受理及び事務担当者の指名の件（令和4年（措）第4号事案）

任用課長が、令和4年12月22日付けで措置要求を受理するとともに、鈴木尉久委員を事務担当者として指名することを説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

第4号議案

情報公開・個人情報保護審議会への諮問の件

任用課長が、標記審議会への諮問（案）について説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

第5号議案

経験者採用試験最終合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（12月23日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

合格者の年齢層はどのような状況か。

（事務局）

一般事務職最終合格者の平均年齢は33歳だったが、40歳以上の者も9名いるなど、幅広い年齢層が合格している。

（委員）

個性豊かな受験者が多かった印象である。40歳以上での転職となると、何か抜き出した能力等が必要ではないか。

第6号議案

障害のある人を対象とする採用選考試験最終合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（12月23日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

50歳以上の合格者が出るなど、年齢要件を緩和した効果が出ている。

（委員）

面接になると、身体に障害を持つ方が有利になるのではないか。

（委員）

目線を変えないといつまでもこの問題が残り続ける。何か工夫が必要ではないか。

（事務局）

あくまで県職員としての職務遂行能力があるかどうか、障害区分にこだわらず、適性等を踏まえて判定している。昨年度は身体、精神、知的が同数、今回は身体が多い結果となったが、引き続き任命権者に積極的な受入れを求めている。

第7号議案

児童自立支援専門員採用選考試験実施要綱決定の件

任用課長が標記要綱（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

公募はしないのか。

（事務局）

当職種は適任者の確保が極めて難しく、公募して簡単に見つかるような職種ではないため、適任者がいればその都度試験を実施している。

第8号議案

採用選考試験（第2回）実施要綱決定の件

任用課長が標記要綱（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

第9号議案

採用選考並びに職務の級及び号給決定の件

給与課長が、病院事業管理者から請求のあった採用選考（発令予定令和5年1月1日）並びに職務の級及び号給について説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

第10号議案

職員の給与に関する規則等の一部を改正する規則制定の件

給与課長が、標記規則等の改正内容を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

協議事項1

職員採用試験の見直し方針（令和5年度）

任用課長が、標記試験の見直し内容について説明した。

報告事項1

職員採用ガイダンスの実施

任用課長が、標記オンラインガイダンスの実施について説明した。

報告事項2

任命権者が行った処分

任用課長が、知事及び教育委員会が行った5件の懲戒処分の内容及び理由を説明した。

閉 会